

マイシテイじゃ〜なる
 地域情報誌 さわやかな出会いと、地域コミュニティづくりをささげて

(発行) 川口情報センター
 代表 山田真弘
 編集人 山田恭子
 発行所 川口市北原台1-4-6
 TEL 048 (295) 3195
 FAX 048 (295) 2371
 http://mcj-k.com

(発行協力) 埼玉南部読売会川口支部
 (発行地域) 川口 (発行部数) 90,000部
 この「マイシテイじゃ〜なる」は、読売新聞読者(川口・鳩ヶ谷地区)に配布されます。毎月第2・4木曜発行

省力化時代にお応えする

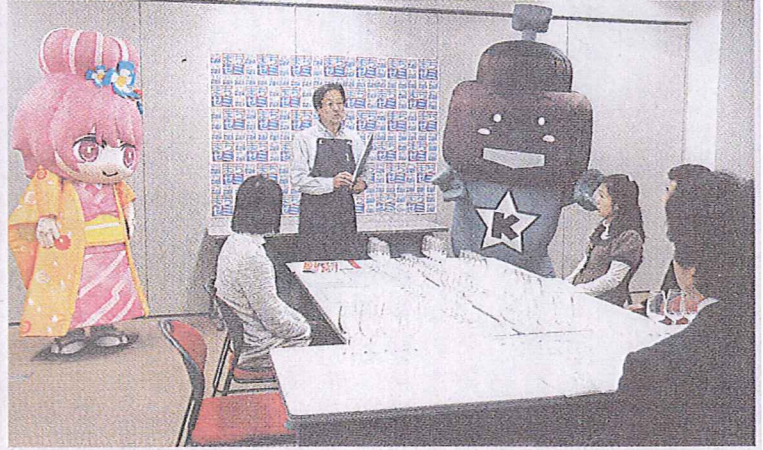
テフロンコーティング

テフロンは、デュポン社の登録商標

フリーダイヤル 0120-855-505 フロロテック(株)

お店の人が講師となり 専門知識等を公開する **第2回川口**

2月1日～28日 川口市内60店舗



まちゼミ体験講座「はじめてのワイン教室A・B・C」

す。お店とお客のコミュニケーションを深めることを増やしていくことを目的としています。受講料は無料(材料費がかかる場合もあり)。受講時に商品販売は一切ありません。

講座は美容関連の「きらい」、体や健康について

アージュなど多彩な講座をそろえました。

1月16日には川口商工会議所7階会議室で、川口市のマスケット「きゅぼらん」と川口商工会議所キャラクターの「御成姫」も参加した、まちゼミ体験講座「はじめてのワイン教室A・B・C」を実施しました。講師は

表情が見られました。まちゼミ参加の申し込みは1月24日から各店で受け付け中。定員になり次第締め切り。詳細はホームページ(http://www.kawaguchicci.or.jp/semin/)を。問い合わせは川口商工会議所(☎28・2220)へ。

健康生きがいがいづくり アドバイザー活動事例集

人生は二幕目がおもしろい 超高齢社会への健康生きがいがいづくりアドバイザーの挑戦

世界屈指の長寿国となつた日本では、会社を退いた後、職した後や子育てが終わった後、実り豊かな



「人生は二幕目がおもしろい」の本と共に、川口市健康生きがいがいづくりアドバイザー協議会の中尾会長

時間を過ごすための長い時間が残されています。輝く人生を送るために注目を集めているのが、一般財団法人健康・生きがいがいづくりアドバイザー。養成講座では現代の高齢社会に役立つことを学び、資格取得後は自分のため、そして地域の人のために活動へと繋がっています。

川口市では、川口市健康生きがいがいづくりアドバイザー協議会(中尾会長)がメンバー42人で活動中。

中尾会長は、介護保険がスタートした年にシニア向けのフリーペーパーの制作に携わったことがきっかけとなり、高齢者について学ぼうと50代でアドバイザーの資格を取りました。

同協議会では、毎月第3水曜に芝富士公民館で開催している「さわやかサロン」、たたら荘での講話、盛人大学での「健康生きがいがいづくり」コースに協力など、幅広い活動を行っています。

「高齢者の日々のあり方として、今日行く(きょういく)」と「今日用(きょうよう)」が大事だと言われています。目的を持って出かける場所があることが健康の秘訣です。目標を掲げ、共に学びましょう」と中尾会長。

詳細・問い合わせは中尾会長(☎289・29000)へ。

なお、地域で活躍中の健康生きがいがいづくりアドバイザー16人の活動事例集を掲載した「人生は二幕目がおもしろい」超高齢社会への健康生きがいがいづくりアドバイザーの挑戦」が、一般財団法人

の編著により出版されました。2幕目の人生をどう生きるかを悩む人達にお勧めの書です。DVD付きで定価1200円。同書を本紙読者2人にプレゼントします。希望者ははがきに〒・住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、〒333-0815川口市北原台1の4の6、「本プレゼント」係まで。2月5日締め切り。

1月11時、1階センターコートで開かれます。

川口市内の障害者施設19団体が参加し、手作りお菓子・手芸品・雑貨等を展示販売。

問い合わせはわかゆり学園(☎284・3450)へ。

金型 設計・製作

スポーツ報知 SPORTS HOCHI

2015 新境地

スポーツ報知のキャラクター「Ho!さん」です。よろしくお願ひします

お手伝い 力仕事か お試し

※その他 あります。